

红

豆

丛

书

# 慈光十宋 蒋瑜

让我  
在生活中  
永远地孤  
寂，只留  
着，对于你  
的一番回  
忆……



## 【牯岭遗恨】

湖北人民出版社

孤山梅 计宏伟 主编

红

豆

丛

书

蒋光慈  
+  
宋若瑜

让我  
在生活中  
永远地孤  
寂，只留  
着，对于你  
的一番回  
忆……



湖北人民出版社

鄂新登字 01 号

图书在版编目(CIP)数据

牯岭遗恨/蒋光慈,宋若瑜著.  
武汉:湖北人民出版社,2002.10  
(红豆丛书)  
ISBN 7-216-03495-3

I. 牯…

II. ①蒋…②宋…

III. ①蒋光慈—书信集②宋若瑜—书信集

IV. K825.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 032674 号

· 红豆丛书 ·

牯岭遗恨

蒋光慈 宋若瑜 著

出版: 湖北人民出版社  
发行:

地址:武汉市解放大道新育村 33 号  
邮编:430022

印刷:武汉峰迪印务有限责任公司 经销:湖北省新华书店

开本:787 毫米×1092 毫米 1/32 印张:5.125

字数:85 千字 插页:1

版次:2002 年 10 月第 1 版 印次:2002 年 10 月第 1 次印刷

印数:1-5 120 定价:8.50 元

书号:ISBN 7-216-03495-3/K · 359



## 目 录

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 楔 子.....                   | 1  |
| 蒋光慈宋若瑜传略.....              | 3  |
| 蒋光慈宋若瑜爱情年表.....            | 7  |
| 若瑜情笺 .....                 | 11 |
| 1925 年 1 月 22 日 .....      | 11 |
| 1925 年 1 月 24 日 .....      | 13 |
| 1925 年 3 月 4 日 .....       | 14 |
| 1925 年 3 月 13 日 .....      | 15 |
| 1925 年 3 月 15 日 .....      | 16 |
| 1925 年 3 月 31 日 .....      | 17 |
| 1925 年 4 月 1 日夜 12 时 ..... | 17 |
| 1925 年 4 月 7 日 .....       | 19 |
| 1925 年 4 月 11 日 .....      | 20 |
| 1925 年 4 月 28 日 .....      | 20 |
| 1925 年 5 月 14 日夜 .....     | 21 |
| 1925 年 5 月 18 日 .....      | 23 |
| 1925 年 5 月 19 日夜 .....     | 24 |
| 1925 年 5 月 26 日 .....      | 26 |
| 1925 年 5 月 29 日夜 .....     | 27 |

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1925 年 6 月 5 日早 .....       | 29 |
| 1925 年 6 月 4 日 .....        | 31 |
| 1925 年 6 月 4 日下午 3 时 .....  | 31 |
| 1925 年 6 月 22 日 .....       | 32 |
| 1925 年 6 月 27 日 .....       | 33 |
| 1925 年 6 月 29 日 .....       | 34 |
| 1925 年 7 月 4 日 .....        | 35 |
| 1925 年 7 月 16 日 .....       | 37 |
| 1925 年 7 月 28 日 .....       | 38 |
| 1925 年 7 月 31 日 .....       | 38 |
| 1925 年 8 月 4 日 .....        | 41 |
| 1925 年 8 月 5 日 .....        | 41 |
| 1925 年 8 月 7 日下午 5 时 .....  | 42 |
| 1925 年 8 月 9 日 .....        | 43 |
| 1925 年 8 月 10 日 .....       | 44 |
| 1925 年 8 月 12 日早 8 时 .....  | 45 |
| 1925 年 8 月 16 日 .....       | 46 |
| 1925 年 8 月 24 日 .....       | 46 |
| 1925 年 8 月 24 日午夜 .....     | 47 |
| 1925 年 8 月 26 日 .....       | 48 |
| 1925 年 10 月 26 日早 8 时 ..... | 49 |
| 1925 年 10 月 27 日 .....      | 51 |
| 1925 年 10 月 31 日上午 .....    | 51 |
| 1925 年 11 月 6 日早 7 时 .....  | 52 |
| 1925 年 11 月 13 日 .....      | 54 |
| 1925 年 11 月 17 日夜 .....     | 54 |



|                              |        |
|------------------------------|--------|
| 1925 年 12 月 11 日早 .....      | 57     |
| 1925 年 12 月 15 日 .....       | 60     |
| 1925 年 12 月 16 日下午 1 时 ..... | 61     |
| 1925 年 12 月 23 日晚 .....      | 64     |
| 1925 年 12 月 26 日夜 12 时 ..... | 65     |
| 1926 年 1 月 6 日 .....         | 66     |
| 1926 年 1 月 9 日夜 .....        | 67     |
| 1926 年 1 月 9 日 .....         | 68     |
| 1926 年 1 月 30 日 .....        | 69     |
| 1926 年 2 月 1 日 .....         | 69     |
| 1926 年除夕 .....               | 70     |
| 1926 年 .....                 | 71     |
| 1926 年 3 月 7 日夜 .....        | 72     |
| 1926 年 8 月 22 日 .....        | 73     |
| 1926 年 9 月 10 日 .....        | 74     |
| <br>光慈情笺 .....               | <br>75 |
| 1924 年 11 月 3 日 .....        | 75     |
| 1925 年 1 月 11 日 .....        | 78     |
| 1925 年 2 月 2 日 .....         | 81     |
| 1925 年 2 月 16 日 .....        | 83     |
| 1925 年 3 月 10 日 .....        | 83     |
| 1925 年 3 月 18 日晚 8 时 .....   | 85     |
| 1925 年 3 月 28 日 .....        | 86     |
| 1925 年 4 月 8 日 .....         | 87     |
| 1925 年 4 月 8 日 .....         | 89     |

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 1925 年 4 月 16 日 .....       | 90  |
| 1925 年 4 月 26 日 .....       | 91  |
| 1925 年 5 月 5 日 .....        | 92  |
| 1925 年 5 月 7 日 .....        | 92  |
| 1925 年 5 月 14 日 .....       | 94  |
| 1925 年 5 月 15 日 .....       | 95  |
| 1925 年 5 月 18 日夜 .....      | 97  |
| 1925 年 5 月 21 日 .....       | 99  |
| 1925 年 5 月 25 日 .....       | 102 |
| 1925 年 5 月 30 日 .....       | 104 |
| 1925 年 6 月 3 日 .....        | 106 |
| 1925 年 6 月 4 日 .....        | 107 |
| 1925 年 6 月 9 日 .....        | 109 |
| 1925 年 6 月 10 日 .....       | 110 |
| 1925 年 6 月 19 日下午 .....     | 111 |
| 1925 年 6 月 23 日 .....       | 113 |
| 1925 年 6 月 25 日 .....       | 114 |
| 1925 年 7 月 5 日 .....        | 116 |
| 1925 年 7 月 9 日 .....        | 117 |
| 1925 年 7 月 13 日 .....       | 119 |
| 1925 年 7 月 14 日下午 .....     | 120 |
| 1925 年 7 月 18 日夜 12 时 ..... | 122 |
| 1925 年 7 月 30 日 .....       | 125 |
| 1925 年 8 月 3 日夜 4 时 .....   | 127 |
| 1925 年 8 月 6 日 .....        | 129 |
| 1925 年 8 月 11 日 .....       | 129 |

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 1925 年 8 月 13 日晚 10 时 ..... | 131 |
| 1925 年 8 月 17 日 .....       | 132 |
| 1925 年 9 月 2 日 .....        | 133 |
| 1925 年 9 月 4 日夜 .....       | 134 |



## 附录

|               |         |
|---------------|---------|
| 《纪念碑》原序 ..... | 蒋光慈 137 |
| 牯岭遗恨 .....    | 蒋光慈 140 |

## 楔 子



相思七载，相处一月，遽而远逝，天人永隔。庐山的风月无边，牯岭的遗恨终古绵绵。

如果相思也能够刻在碑上，这就是人间至性至情的纪念丰碑！

原书空白页

## 蒋光慈宋若瑜传略



宋若瑜  
传略

一个是才华横溢的安徽才子，一个是钟灵毓秀的中州女杰。一个永远留在了风月清幽的庐山，一个长眠于滚滚流去的浦江之畔。蒋光慈与宋若瑜的生死悲歌始终令人回味再三。

蒋光慈，原名蒋如恒，又名蒋光赤，中国现代文学史上著名的革命作家。1901年出生于安徽省霍邱县南乡白塔畈的一个贫民家庭。曾自号侠生（侠僧），喜读岳飞及陆游的诗词，为人任气豪侠。是“五四”时期积极分子，早年已有诗文发表。宋若瑜1903年出生于河南汝南县，乳名小汝、汝妮，曾用名宋如玉，字文彩，父母皆为农民，其后其父亲经营有方，家道小康。1919年河南开封第二中学成立以曹靖华为首的“青年学会”。蒋光慈与宋若瑜同为会员，但素未谋面。

1920年蒋光慈奔赴上海，寻找革命真理。经陈独秀、陈望道介绍，加入上海社会主义青年团。并于次年与刘少奇、任弼时等同赴莫斯科劳动大学学习。留苏期间，受到俄罗斯文学熏陶，开始创作。诗集《新梦》即作于此时。

1920年在青年学会会刊《青年》第四期，蒋光慈以蒋侠生之名发表《读〈李超传〉》抒情新诗，引起了

宋若瑜的关注,对蒋光慈的才华学识及人品深为钦佩。又经蒋之好友叶禹勤介绍,宋若瑜向蒋光慈发出第一封信,主动要求与他结为精神上的良友。两人惺惺相惜,此后笔墨不断。

1924年夏,蒋光慈由莫斯科回国。同年秋,在上海大学社会系任教。其后,赴张家口任冯玉祥将军苏联顾问的翻译。其间,宋若瑜先后在东南大学教育系就读,因经济原因,又在信阳一女师任教。蒋、宋二人长期通信,情愫日生,感情弥厚。

相思七载,蒋、宋二人始终以书信沟通交流,不获会面。期间经历了种种风波,包括蒋光慈自身包办婚姻的解除,宋家对两人婚事的首肯,两人感情日益加深。蒋光慈自比为《夜未央》中的华西里,视宋为华西里之爱侣——女革命党人索菲娅。蒋光慈曾说:“此生不遇索菲娅,死到黄泉也独身。”1926年8月,蒋光慈与宋若瑜在上海卡德路(今石门一路)寓所结婚。9月,宋若瑜肺病复发,入住江西牯岭医院。

1926年9月,宋若瑜返回上海,与蒋光慈度过最后一个中秋节。时宋若瑜已病重。11月6日,宋若瑜病逝于牯岭,时年23岁,蒋光慈将其葬在庐山牯岭。此后他哀思难抑,遂有悼亡诗《牯岭遗恨》问世,时人多有传唱。宋若瑜病逝一周年,蒋光慈宋若瑜通信集《纪念碑》出版。

宋若瑜逝后,蒋光慈经过一段时间的消沉重新振作起来,致力于革命文学的理论倡导和写作。先

后出版了中篇小说《少年飘泊者》、诗集《哀中国》、《丽莎的哀怨》等作品。1930年，经田汉介绍，蒋光慈与南国社演员吴似鸿相爱结婚。

1931年8月31日，蒋光慈因肺病逝世于上海。时年31岁，临终犹自语宋若瑜之名。



宋若瑜  
传略

原书空白页



## 蒋光慈宋若瑜爱情年表

1901 年(清光绪二十七年)

九月十一日(农历七月二十九日),蒋光慈出生于安徽省六安地区金寨县南乡白塔畈一个轿夫家庭。乳名小巧子,学名蒋如恒,后用名蒋光慈、蒋光赤,号侠生或侠僧。

1903 年

宋若瑜出生于河南汝南县。乳名小汝、汝妮,曾用名宋如玉,字文彩。

1919 年 12 月

河南开封第二中学成立以曹靖华为首的“青年学会”。蒋光慈、宋若瑜同为会员,但素未谋面。

1920 年 3 月 1 日

在青年学会会刊《青年》第四期,蒋光慈以蒋侠生之名发表《读〈李超传〉》抒情新诗,引起宋若瑜的关注。

1920 年 4 月

宋若瑜致蒋光慈第一封信，主动要求与蒋光慈结为精神上的良友。

1920年6月4日

蒋光慈致信宋若瑜，时宋为河南省立第一女子师范学校学生、“妇女同志会”成员，《女权》杂志主编。

1921年春

蒋光慈与刘少奇、任弼时等赴莫斯科学习，期间与宋若瑜继续通信。

1922年

宋若瑜入东南大学学习。

1924年秋

蒋光慈致信宋若瑜，首次向宋表白爱情，自比为《夜未央》中的华西里，而视宋为华西里之爱侣——女革命党人索菲娅。11月3日，获宋若瑜复信。

1924年

宋若瑜在河南信阳省立二女师任教，与蒋光慈书信往来甚密，两人感情逐步升温。蒋光慈屡次相邀宋若瑜赴京共同生活。



1925 年

宋若瑜偕母赴京，蒋、宋二人首度相见。在京期间，二人共游陶然亭，情意更洽。奈何宋家顾虑蒋光慈家有童养媳，对蒋、宋交往持反对态度，同时，蒋家催促蒋光慈回乡完婚。蒋光慈与宋若瑜之间关系出现阻滞。

1925 年 7 月 20 日

蒋光慈解除与童养媳之关系，与宋若瑜正式确定爱情关系，并获宋家首肯。

9 月，宋若瑜在南京东南大学教育系复学。

1926 年 2 月

宋若瑜在开封病重，蒋光慈由沪赶赴探视。宋病情好转。二人感情转深。

1926 年 7 月

宋若瑜抵沪，助蒋光慈誊抄手稿。多年相思得相伴，两人均十分满意。

1926 年 8 月

宋家允婚，蒋光慈与宋若瑜在上海卡德路（今石门一路）寓所结婚。燕尔新婚，情投意洽。

1926 年 9 月